

夏に花が咲く薬草

道端の花に少しだけ足を止めてみませんか

薬草は、意外と身近にあるもので、夏に花が咲く主な薬草は次のとおりです。

身近な薬草を探して、写真や絵画にしてみましょう！！

奈良県薬務課、薬事研究センター

植物名（生薬名）	科名	開花時期	主な効能
アサガオ（牽牛子／けんごし）	ヒルガオ科	7～8月	峻下
ウイキョウ（茴香／ういきょう）	セリ科	6～8月	健胃
ウツボグサ（夏枯草／かごそう）	シソ科	6～8月	消炎・利尿
エビスグサ（決明子／けつめいし）	マメ科	6～8月	整腸
オケラ（白朮／びやくじゅつ）	キク科	9～10月	整腸
オトギリソウ（小連翹／しょうれんぎょう）	朴ギリソウ科	7～8月	鎮痛
オミナエシ（敗醬／はいしょう）	オミナエシ科	8～9月	解熱
ガマ（蒲黄／ほおう）	ガマ科	6～8月	利尿
キキョウ（桔梗根／ききょうこん）	キキョウ科	7～9月	咳止め
キバナオウギ（黄耆／おうぎ）	バラ科	7～10月	止血
キンミズヒキ（仙鶴草／せんかくそう）	バラ科	7～10月	止血
クズ（葛根／かつこん）	マメ科	7～9月	発汗
ゲンノショウコ（現の証拠）	フウロソウ科	7～10月	健胃整腸
コウホネ（川骨／せんこつ）	スイレン科	6～9月	滋養強壯
コガネバナ（黄芩／おうごん）	シソ科	7～8月	抗炎症
シオン（紫苑／しおん）	キク科	8～10月	咳止め
シソ（蘇葉／そよう）	シソ科	7～8月	発汗
ジャノヒゲ（麦門冬／ばくもんどう）	ユリ科	7～8月	滋養強壯
トウキ（当帰／とうき）	セリ科	6～8月	冷え症
トリカブト（附子／ぶし）	キンポウゲ科	8～10月	強心(有毒)
ニラ（菘白／きゅうはく）	ユリ科	8～10月	滋養強壯
ハス（蓮肉／れんにく）	スイレン科	6～8月	滋養強壯
ヒガンバナ（石蒜／せきさん）	ヒガンバナ科	9月	去痰(有毒)
ボウフウ（防風／ぼうふう）	セリ科	7～8月	発汗
ホオズキ（酸漿／さんしょう）	ナス科	7月	咳止め
ミシマサイコ（柴胡／さいこ）	セリ科	8～10月	解熱
ムラサキ（紫根／しこん）	ムラサキ科	8月	火傷
メハジキ（益母草／やくもそう）	シソ科	7～9月	婦人薬
ヤブラン（大葉麦門冬）	ユリ科	8～9月	滋養強壯
ヤマノイモ（山薬／さんやく）	ヤマノイモ科	7～9月	健胃・強壯

ほかにも薬草はたくさんあるので、薬事研究センターのページも参考にしてください。

http://www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-3493.htm